

家庭教師共通の悩みに立ち向かえ！！



今回のせんせい通信は、コーチングシートで先生たちが考えてくれた改善策について、指導ブログ記事の紹介を交えてお伝えします。是非、左 QR コード (URL: <http://amba.to/Ryes0q>) を読み込んで、指導ブログ記事も合わせてご確認ください。

1. 計算ミスが多い

家庭教師の悩みのナンバー 1 が恐らくこの悩みです。今回も 13 名の先生がこの問題を取り上げてくれました。頂いた改善策の中で、「途中式を省略させない」「ルーティンチェック表を使って毎日コツコツ取り組ませる」「字を大きく書かせる」は特に有効だと感じました。途中式を書くようにするとミスに気づきやすくなりますし、字が汚い子には「字をきれいに書きましょう」と伝えるよりも罫幅の大きなノートなどを用意して作為的に大きな字を書かせる方が改善されやすいです。また、この悩み克服には、コツコツと毎日努力を積み上げることが何より大切です。さらに効果的なサポートにするためには、たくさんほめることです。粘り強く実践して少しずつミスを減らしていきましょう。

「計算ミス」に関する指導ブログをチェック！！

記事 1: 「検算について」 記事 2: 「チェックリストを作ろう！！」

2. 暗記ができない

こちらも 13 名の先生が取り上げてくれました。「範囲を狭くする」「小テストを行う」「クイズ形式にする」などが非常に有効な改善策だと感じました。大きすぎる範囲はそれだけでやる気がなくなりますので、範囲を小さくして取り組ませ、さらに、小テストを毎週するようにするとよりやる気が出てくると思います。また、楽しさも大切です。クイズ形式を取り入れてみるなど楽しく覚えられる仕組みを考えてみましょう。

「暗記力不足」に関する指導ブログをチェック！！

記事 1: 「ごろ合わせを活用しよう」 記事 2: 「漢字暗記法・津川式」

記事 3: 「記憶力を最大限まで引き上げる 6 つの技」

記事 4: 「心理学から見た記憶法」 記事 5: 「英単語を覚える方法」

3. 宿題をやらない

改善策としては、「難易度・量について、生徒と相談する」という意見が一番多かったです。いつやるかの計画も含めて、生徒と一緒に決められると少しずつ宿題をしてくれるようになることが多いので、是非粘り強くサポートを続けてください。また、「カレンダーを使って宿題をチェックする」という改善策もあり、こちらも非常に有効な方法と感じました。その他、「苦手教科から順にする」や「お母さんともっと連携を取る」などの意見があり、先生たちが試行錯誤する様子がうかがえてうれしかったです。

「宿題をやらない」に関する指導ブログをチェック！！

記事 1: 「宿題に取り組みたくなる 3 つの観点【量・親・価値観】」

記事 2: 「宿題への取り組み方を強化する」

4. 苦手意識がある

特定の教科に苦手意識がある子には、様子を見て好きな科目と苦手な科目を切り替えながら指導している先生が多かったです。また、「基礎的な問題を用意して、それを毎日少しずつ反復させる」という改善策もありました。苦手な科目でも生徒が取り組めるように仕組みを考えてあげれば、必ずできるようになります。時折、ヒント満載の小テストを用意して、マルをたくさん取れるようにしてあげたら自信も少しずつ生まれてくると思います。

「苦手意識」に関する指導ブログをチェック！！

記事 1: 「『苦手』を『得意』に変える錬金術」(新しい記事です★)

記事 2: 「生徒が理解しやすい方法で教えよう」

指導手帳ベストプラクティスの紹介 事例紹介： 先生の手帳

今回もたくさんの先生に指導手帳を提出していただきました。いつもありがとうございます。どれもしっかり書いてあって、生徒さんにかかる情熱を垣間見ることができて、本当にうれしかったです。

今回は、先生の手帳を紹介します。「指導後の生徒の姿」が毎回具体的に記載されていました。指導後に生徒にどうなっていて欲しいかのイメージが具体的にあればあるほど、よりよい指導ができます。是非、皆さんも指導に行く前に、「指導後の生徒の姿」を強くイメージしてみてください。